



2013年薬学部第1問

1 2つの関数 $f(x) = x^3 - 6x^2 + 9x + 1$ と $g(x) = |-x^2 + 6x - 3| - 2$ がある。

- (1) 関数 $f(x)$ は、極大値 ，極小値 をとる。
- (2) 関数 $y = g(x)$ のグラフと直線 $x + y = k$ が異なる4個の共有点をもつ。このとき、実数 k のとり得る値の範囲は、 $< k <$ である。
- (3) 方程式 $f(x) = g(x)$ の解のうち、最小のものは $x =$ であり、最大のものは $x =$ である。